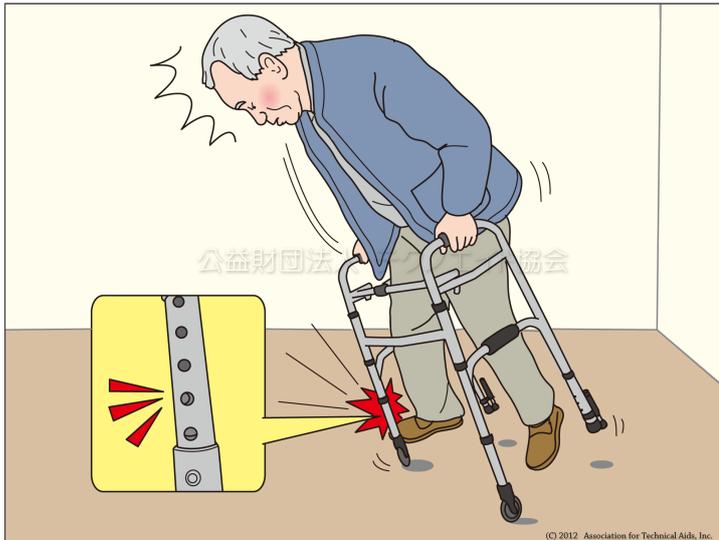


Case : 237

脚部が誤って装着されており、バランスを崩して転倒しそうになる

場面の説明

脚の高さ調節をする押しボタンがロックされておらず、加重をかけた際に脚が下がってしまい、転倒しそうになった



利用シーン	 移動
主な利用場所	 その他
介護保険の種目	 歩行器
分類コード (CCTA95)	120606 (歩行車)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

歩行車の高さ調節については、基本的には提供した専門家が利用者の身体と適合させるものです。何らかの都合で高さを再調整したり、脚部を組み替えたりする際には、正しい組み合わせと高さに注意しましょう。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

- 人：高さ調節をした後、ロックがかかっているかの確認を怠った
- モノ：障害物にぶつかるなどして、押しボタンが押し込まれていた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 237

脚部が誤って装着されており、バランスを崩して転倒しそうになる

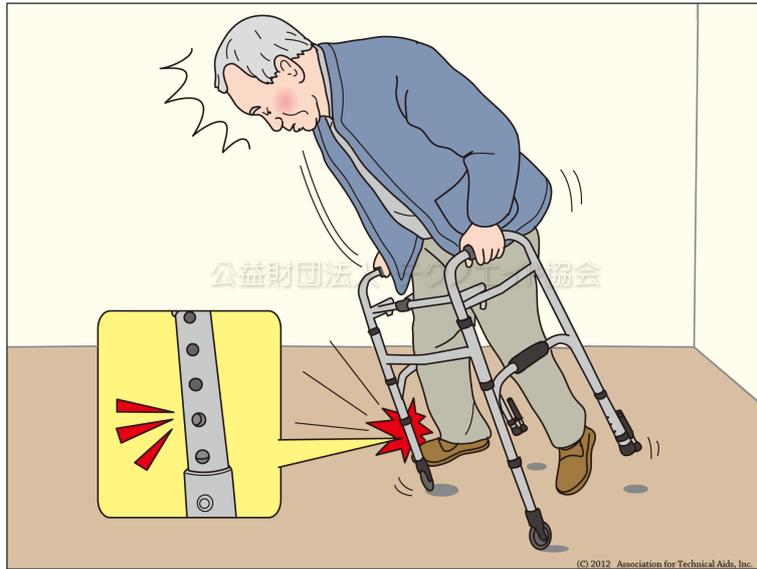
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

脚の高さ調節をする押しボタンがロックされておらず、加重をかけた際に脚が下がってしまい、転倒しそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ